

泣いてもいいからね。

花井愛子

泣いても
いいから
ね。

花井愛子

大和書房

泣いてもいいからね。

1996年6月30日 第1刷発行

著 者——花井愛子

装 幀——坂川栄治

発 行 者——大和謙二

発 行 所——大和書房

東京都文京区関口1-33-4

電話03(3203)4511

振替00160-9-64227

印 刷 所——暁印刷

製 本 所——小泉製本

© 1996 Aiko Hanai Printed in Japan

ISBN4-479-68113-2

乱丁・落丁本はお取替します

素直な涙を忘れないで

私の家の近くに、私立の女子校が、ふたつ、あります。

夕方、3時半過ぎぐらいに、ふらっと買物に出ると。

彼女たちの下校に、もろ、ぶつかります。

ふたつのうち、N学園のほうは。

なんていうかな、ちよつと「やんちゃ」な校風で。

テレビのワイドショーのディレクターさんが。

「その絵、もーらいっ!!」

て言いそうな。

茶髪に、細肩、ピアスに、ミニスカ制服、ナマアシの女の子、いっぱい。

もう一方のK女学院のほうは。

N学園より、もう少しホワーンとした、お嬢さんっぽい校風です。

超ミニスカ率が、世間平均より低め、かな。

そのほかにも。

最寄りの駅が、私鉄3路線のジャンクションになっているため。

4時近くなると、他の近隣の女子校生の姿も、たくさん見かけるようになるし。

男子も、イマドキ風のオシャレさん……。

ロン毛。茶髪。ピアス。

ミニスカにナマアシは、女の子じゃないんですから、そりゃ、いませんが。

リュックやスニーカーなんかは、こだわってるなーって感じでキメて。

歩いてたり、立ってたり、電車に揺られてたり、します。

オトコノコたちのことは、いまひとつ、よくわかんない私ですが。

若いオンナノコたちの様子は。

すべて“わかる”なーんてエラソーなことは言えやしないけれど。

昔の自分にダブる風景を、しよっちゅう見かけます。

懐かしいし。

くすぐったくて。

なんだか「若い」ってことが、とっても愛^{いと}おしかったりもして。

つい、うふふ、と、ひとり笑いしてしまったたり、する。

その瞬間を、もしオンナノコにチェックされてたら。

「——ヘンなババア」

かもしれないですね。

だとしても。

いーんだ。

かわいいものは、かわいい（ヘンな意味でなく、ですよ！）。

喜怒哀楽の気持ちちが、しなやかな、しなやかな、年頃。

いまは。

「あー、制服って、ちょ、うぜー」

て思ってるんだろうな。

でも。

何年かしたら、イヤでも、二度とそれを着られなくなる。

——OLの制服、を着るときがくる、かも、しんないけど、ね。

恋も、もつともつと、いつぱい、するのかな。

数じゃなくて。

ひとりの誰かを、深く深く、好きになったりする、のかな。

そして……。

たくさん笑って。

たくさん泣いちゃったりも、する……、んだろうな。

ついこのあいだ。

ちよつと物陰になってる公衆電話のところで。

受話器握りしめて、ポロポロ泣いてるオンナノコ、を。

見かけました。

その子を守るように、トモダチが、道路を向いて立っていました。

——うん。いいなあ……。

ジェラシーでは、なくて。

学校帰りの公衆電話で、泣きだしちゃうような、そんな日々。

たぶん。

どんなオバサンも、オジサンたちも、通りすぎてきた。

ただ、トシを取るにつれて。

ほかのことに、どうしたって気を取られたり、時間を取られたりして。

自分だって“すぐ泣いちゃった”若い子、だったのを。

忘れたり。

ムリに心の奥に閉じこめたり。

するんです。

だから。

「オトナは、泣かない」

一般的に、そんなふうに見えるでしょう。

「ハタチ過ぎたら、いちいち泣いちやダメなんだ!!」

と、若い人たちを叱ったりも、するんでしょう。

けどね。

泣いたっていいじゃないですか！ ハタチでも21でも22でも。

30歳でも40歳でも。

ただし。

ミニスカ制服ナマアシ少女、では、なくなってるのは、確かだ。

たとえば。

化粧がハゲないように泣かなければ!?

なんてね。

年齢相応の「涙」の苦勞も、生まれてきます。

どうせ泣くなら。

カッコよく泣きたい、じゃないですか!?

上手に泣けば。

“涙”は、あなたの成長剤にも、なる――。

と、思います。

泣き虫のヒトも。

そうじゃないよ、てヒトも。

よかったら、しばし。

“泣く”ことを、考えてみてくださると、いいな、なんてね。

よろしかったら、おつきあいください。

1996年／雨の似合う季節に

花井愛子

CONTENTS

▼
目
次

プロローグ 素直な涙を忘れないで

1

第一章 オトナの世界

◇それって理不尽!! — 16

第二章 気持ちを追いつかない

◇みんな本気だよね — 34

第三章 恋愛芝居

◇カレのためなら美しく!? — 50

第四章 雨のち必ず晴れ

◇たまにはムチャもいい — 68

第五章 ステキに泣かせて

◇ああカン違い — 88

第六章 しなやかな心で

◇大笑いしてください—— 106

第七章 自分を見つめる

◇“いい顔”してますか？—— 124

第八章 いつか母として

◇「ママ泣いちゃうよ」—— 140

第九章 あなたの場所

◇恋の迷子にならないために—— 160

第十章 個性を大切に

◇古い涙と新しい涙—— 176

泣いてもいいからね。

